その場でイベントアンケート集計

（簡易操作書）

Copyright © 2009 Biz Group Inc. All Rights Reserved.

はじめに

「その場でイベントアンケート集計」はお客様が事前にPowerPoint（以下PPT）で作成した『問題画面』を専用PCに取り込んでご利用いただきます。

※その場でイベントアンケート集計専用PC内のソフトを使用して『問題』作成はできますが、PPTを使用しての『問題』作成が最も簡単でオススメしております。

※本書は簡易マニュアルでより詳しい情報が必要な場合は別途取扱説明書をご覧ください。

内容

0：パッケージの内容/赤外線レシーバーの設置方法

1：クラス設定

2： パワーポイント（PPT）を用いての問題の設定

3： 実際に出題する

4：解答の分析

0_1 パッケージの内容 / 赤外線レシーバーの設置方法

■ パッケージには以下で説明するアイテムが同梱されています。

不足があれば、すぐに弊社までご連絡ください。

◇その場でイベントアンケート集計専用ウインドウズパソコン◇

※PPTは、バージョン2000及びバージョン2003でご利用いただけます。(バージョン2007はご利用できません)

◇講師用リモコン / 回答者用リモコン◇

回答者用リモコン

講師用リモコン

◇赤外線レシーバー / USBケーブル◇

■ **赤外線レシーバーの設置方法**

①

パソコンのUSBコネクター

赤外線レシーバーとパソコンを付属のUSBケーブで接続します。

②

赤外線レシーバーは回答者から見えやすいよう、少し高い所等に設置してください。

要注意:リモコンからの受光サーバーに強い光(蛍光灯や舞台照明など)が当たると感知しずらくなる場合が　あります。その場合は照明を弱めてご利用下さい。

1_1 クラスの設定

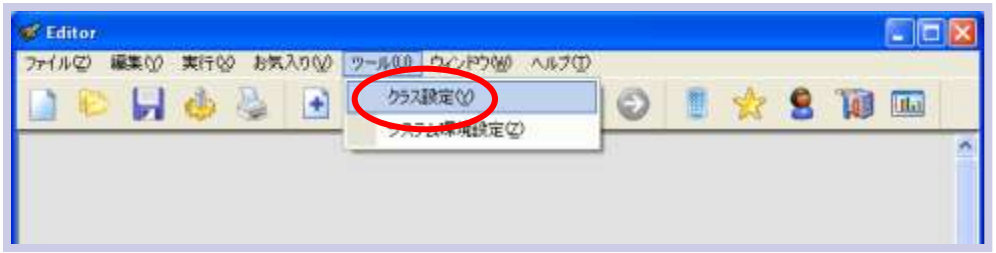
■ その場でイベントアンケート集計を使い始めるにあたり、システムが必ず履歴を保存できるようセミナー概要及び回答者の人数（リモコンの数）の設定をする必要があります。以下の手順でデータを入力してください。

図A

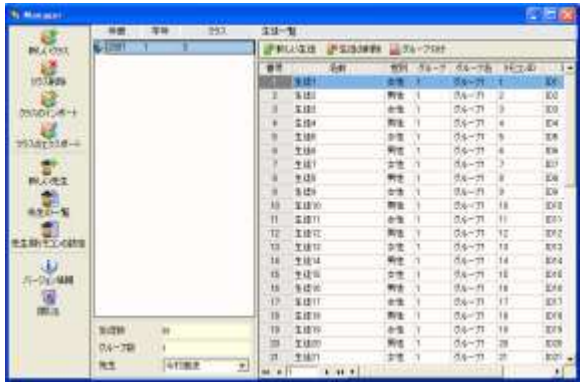
①デスクトップ上の 図A「Editor」を開いてください。

②「Editor」が起動後、図Bのメニューバーの「ツール」をクリックし「クラス設定」を選択します。

図B



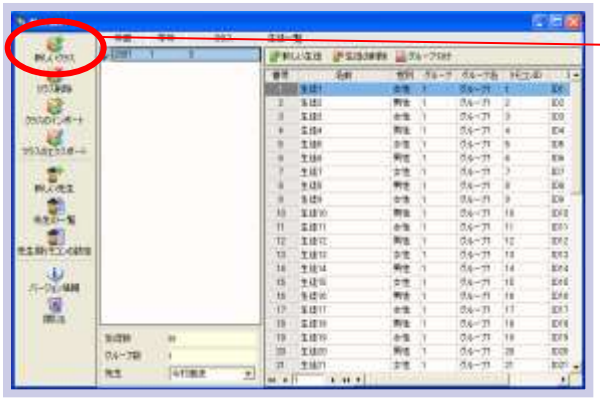
図C



③「クラスの設定」を選択すると図Cのウインドウが開きます。

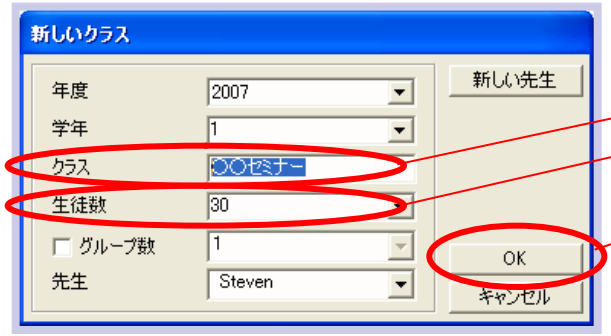
④図Cより図Dの「新しいクラス」を選択します。

図C



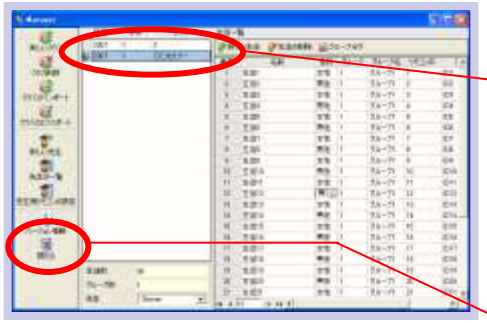
図D

図E



⑤図Dを選択すると図Eのウインドウが開きます。

- クラスの欄にセミナータイトルを記入します。
- 生徒数の欄に回答者数(リモコンの使用数/10個単位)を入力します。
  ※その他の欄は入力の必要はございません。
- 記入が終わったらOKを選択します。



図E

図F

⑥図Cのウインドウの中に⑤で設定したセミナー名が表示します。

セミナー名を確認したら、図Fの「閉じる」を選択し「Editor」を終了させて下さい。

以上で、セミナー名、回答者数(リモコンの使用数)の設定は終了です。

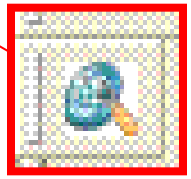
2_1 パワーポイント(PPT)を用いての問題の設定

■ まず初めにお客様のPPTデータを、お持ちいただいたCD-Rもしくは USBメモリからデスクトップへコピーをして下さい。

図A

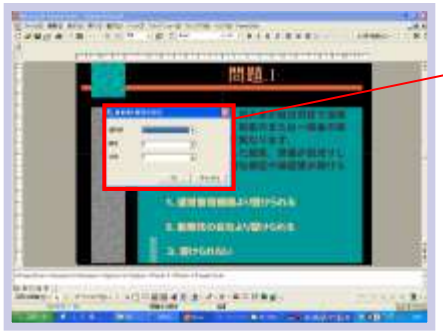
①事前にPPTで作成した『問題』及び『解答』画面のデータを開いてください。

図B

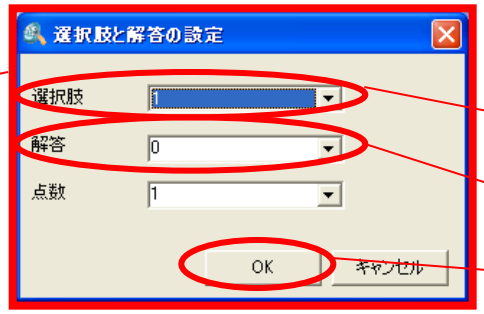


図Bの○内のアイコンをクリックしてください。

図A



図C-1

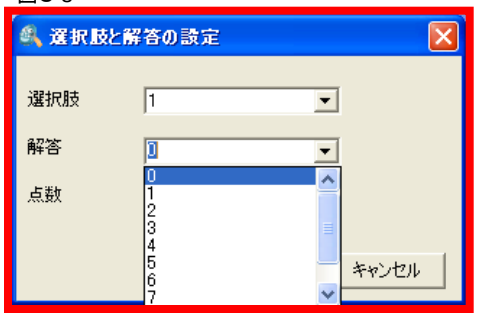


②図Bをクリックすると、図Cのウインドウが表示されます。

- **設問に対しての選択肢の数の選択(図C-2を参照)**
- **正解の番号の選択(図C-3を参照)**
  ※ アンケートなどの場合「解答」の欄には「0」を選択してください。
- **記入が終わったら「OK」を選択してください。**

図C-2

図C-3



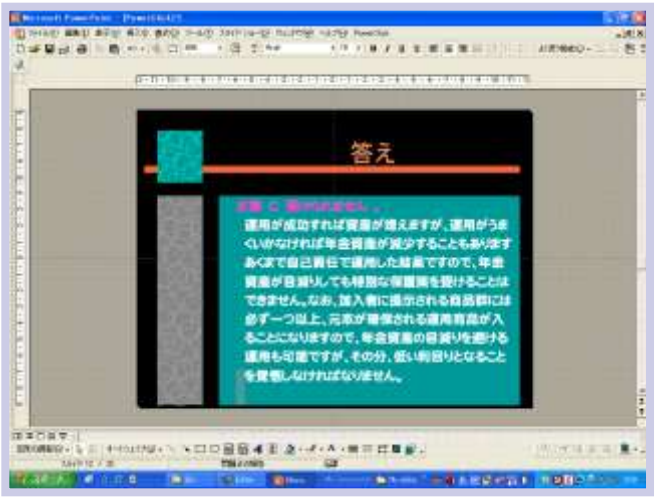
2_2 パワーポイント(PPT)を用いての問題の設定

③全ての問題画面において②の手順にて選択肢数や正解番号などを入力します。また解答画面(図D)を表示させる場合は問題画面の次のページに入れると解答者にわかりやすい表示になります。

※解答画面は、特に設定を施す必要はありません。

図A

図D



④設定したパワーポイントデータは**必ずデスクトップ上へ保存**してください。

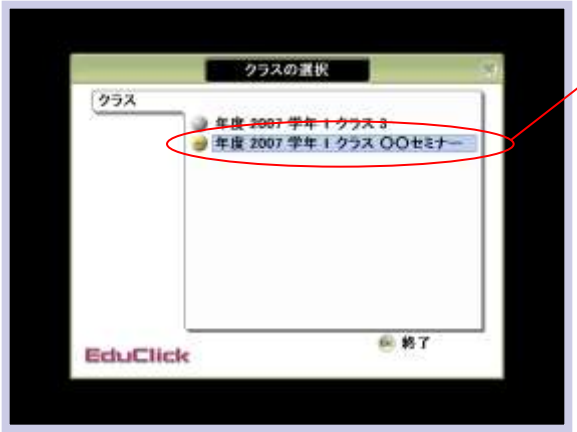
以上でパワーポイントで作成した設問をその場でイベントアンケート集計で使用する設定は終了です。

3_1 実際に出題する

①デスクトップ上の図A「Activity]を開いてください。

図A

図B

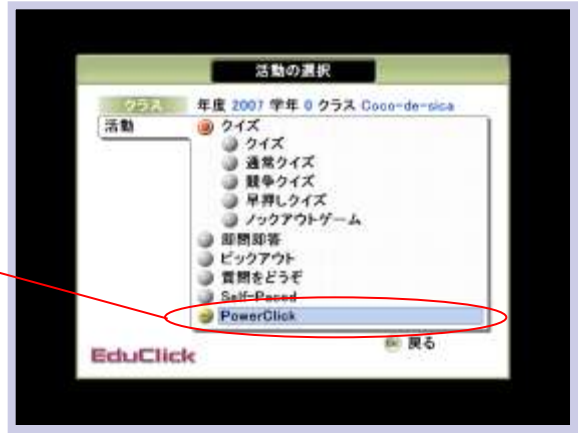


②図A「Activity]を開くと図Bの画面が表示されます。

【1_2クラス設定⑤】で設定したセミナータイトルを選択します。

すると図Cが表示するので次に「PowerClick」を選択します。

図C



図D

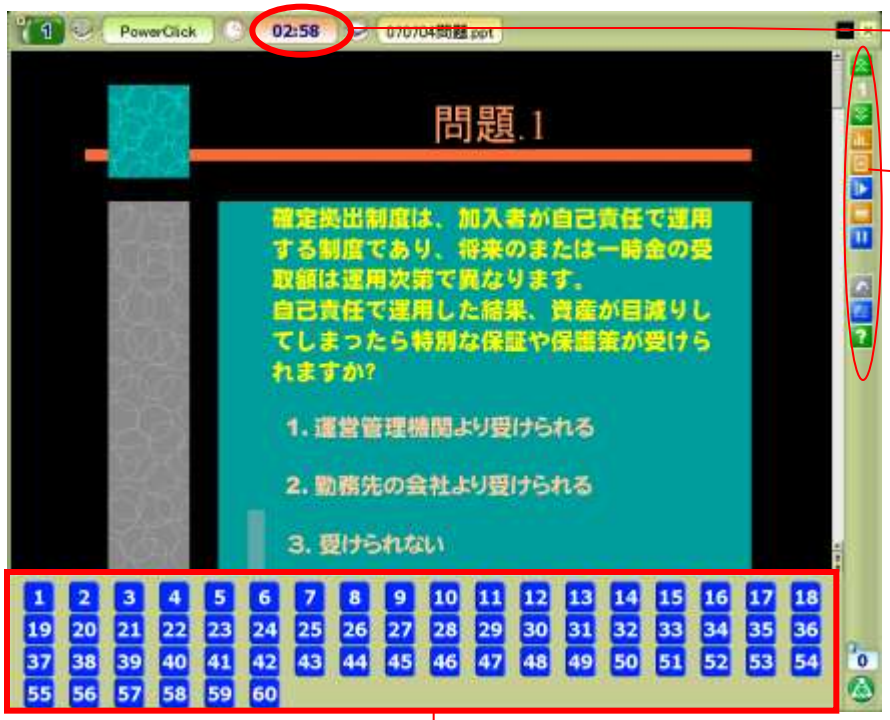
図D-1

「PowerClick」を選択すると図D表示されるのでフォルダ（図D-1）のアイコンをクリックし【2_2 パワーポイント（PPT）を用いての問題の設定④】で保存したPPTデータをロードしてください。

3_2 実際に出題する

③作成したPPTデータをロードすると図Eココデシカアナライザー『問題画面』が表示されます。

図E

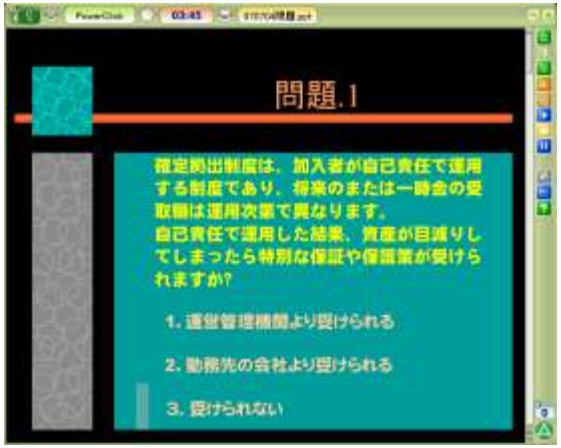


タイマー：次のページをめくるまでカウントアップされます。
PPTでの問題ではタイマーの時間調整はできません。

ツールバー：詳細はツールバー解説ページを参照してください。

：左記のボタンをクリックすると図Fのように回答者応答状況ボタンは消え全画面で表示されます。

図F



回答者の応答状況ボタン：

数字は回答者リモコンの裏のシールの数字とリンクしています。
また、回答状況（リモコンでの操作）により画面のボタンの表示色が変わります。詳細は応答状況ボタン詳細を参照してください。

■ ツールバー解説

画面右側のツールバーには講師用リモコンと同じ機能をもったボタンが表示されます。

ツールバー上のボタン	講師用リモコンボタン	説明
		前のページを表示
		次のページを表示
		統計グラフを表示
		答案を表示

注1： 問題出題中に「統計グラフ」及び「答案」を表示させると、解答時間が打ち切られ、その問題に関しては参加者は解答できなくなります。

（グラフ等を表示させる場合は全参加者が解答済みであることを確認してから表示させることをオススメします。）

■ 応答状況詳細

応答状況ボタンの色は解答者の応答状況を示します。数字はそれぞれの解答リモコンの裏のシールの番号になります。

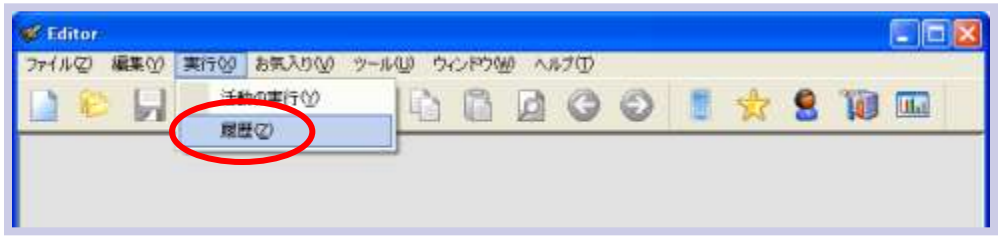
ボタン	説明
1	回答し終えた回答者は赤色で表示されます。
1	未回答の回答者は緑色で表示されます。
1	回答者が選択肢以外の番号を選んだ場合はグレーで表示されます。
	応答中の回答者はこのアイコンが表示されます。

4_1 解答の分析

図A

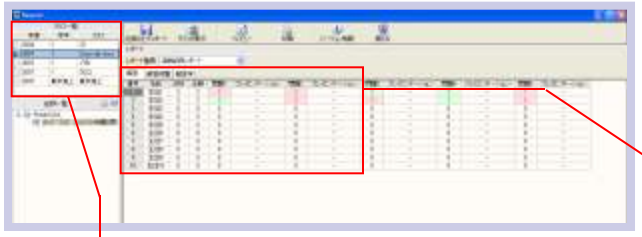
①デスクトップ上の 図A「Editor」を開いてください。

図B



② 「Editor」が起動後、図Bのメニューバーの「実行」をクリックし「履歴」を選択します。

図C



③ 図Cレポートのウインドウが表示されます。

図D

使用したセミナータイトルを選択（クリック）します。

図E

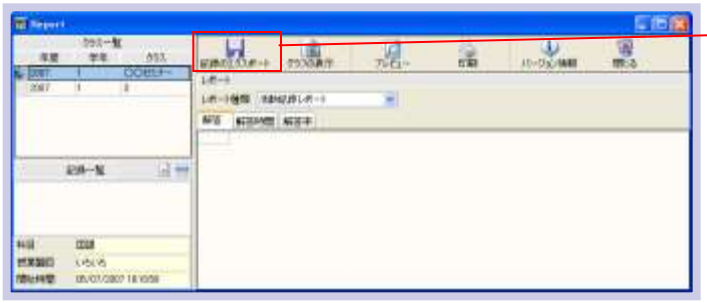
リモコン番号　問題番号　緑字が正解　赤字が不正解

解答　解答時間　解答率

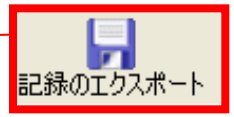
番号	名前	点数	正解	問題1	プレゼンテーション	問題2	プレゼンテーション
1	生徒1	2	2	2	-	2	-
2	生徒2	2	2	3	-	2	-
3	生徒3	0	0	0	-	0	-
4	生徒4	0	0	0	-	0	-
5	生徒5	0	0	0	-	0	-
6	生徒6	0	0	0	-	0	-
7	生徒7	0	0	0	-	0	-
8	生徒8	0	0	0	-	0	-
9	生徒9	0	0	0	-	0	-
10	生徒10	0	0	0	-	0	-

■ 図Cレポートを**CSVデータ**として出力します。

※CSVデータとはExcelで利用できるデータ形式です。



図F



④図Cレポートの図F「記録のエクスポート」を選択し保存します。

図G「CSVデータ」として保存できます。

保存したデータは用意されたCDかUSBメモリに保存してください。

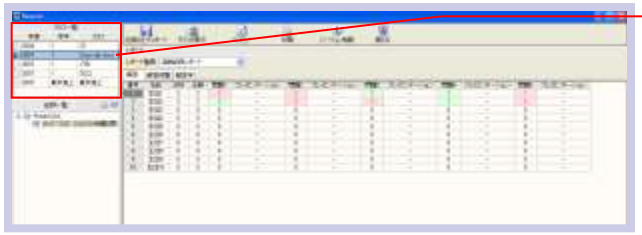
※ 保存先はデスクトップをオススメします。

図G

■ 集計データの消去方法。

⑤図Cレポートから消去したいデータを選択し、右クリックで「記録の削除」を選択します。

図C



図D

ビィズ・クロコ株式会社

〒107-0062東京都港区南青山2-24－15青山タワービル13F
TEL. 03-3479-7321 FAX. 03-3479-7431
Mail：biz-info@bizgroup.co.jp
URL：http://www.bizgroup.co.jp/